

THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKYO-GREEN

東京グリーン

CHARTERED 1973

< 2020.02 >

BULLETIN

2019年7月～2020年6月



国際会長 Jennifer Jones「Building today for a better / On the MOVE! (オーストラリア)
アジア太平洋地域会長 田中博之「アクション / 誇りと喜びを持って」(東京多摩みなみ)
東日本区理事 山田敏明「勇気ある変革、愛ある行動」(十勝)
関東東部部長 金丸満雄「紡ぐ ワイズのこころ」(東京ひがし)
クラブ会長 西澤紘一「ワイズの絆をつむごう」(グリーン)

会長 西澤 紘一
副会長 浅見 隆夫
副会長 青木 方枝
書記 布上征一郎
会計 柿沼 敬喜
監事 浅見 隆夫
担当主事 木村 卓司

2月タイム オブ ファースト

飢えている人に心を配り、苦しめられている人の願いを満たすなら、あなたの光は、闇の中に輝き出(い)で、あなたを包む闇は、真昼のようになる。

< 思いやりのある心をもって日々を過ごしましょう。 >

(イザヤ書 58:10)

2020年02月第一例会

日時:2020年02月19日(水) 18:30～20:30
場所:東京YMCA東陽町センター YMCAホール
江東区東陽 2-2-20 TEL03-3615-5565
受付:根本君 / 司会:樋口君

開会点鐘 西澤会長
ワイズソング・ワイズの信条 全員
聖句・お祈り 古平君
ゲスト・ビジター紹介 西澤会長

TOF例会のため軽食で……
(一言添えてニコニコ献金)

メンバー・スピーチ
浅見クミ子 ㇿ

演題 「私の観た名作・映画」

～ハッピーパーンに憧れて～

神田川関連報告 目黒君
YMCA 情報 担当主事 木村君
Happy Birthday < 2月4名: 柿沼ㇿ・高谷ㇿ

ニコニコ発表 プログラム委員
閉会点鐘 西澤会長

TOF 協調月間



副会長 浅見隆夫

2月はTOF(Time of Fast)強調月間。
タイム オブ ファーストというプログラム
がワイズでは1973年に始まりました。
世界の飢えに苦しむ人々を思い、その
為の支援として、例会等の食事を1回抜いてその金額を
献金するというもの。食事を1回抜くという具体的、判りや
すい、ささやかなワイズらしい運動ですが、これからも永く
継続することが望まれます。

1973年と言えばその年3月5日に我が東京グリーンクラ
ブがワイズメンズクラブ国際協会に加盟、承認されました。
去る2018年の3月を以て、設立45周年の区切りを迎え、
記念例会を持たせていただきました。図らずも、このTOF
運動と全く同じ年月を経過して来たわけです。

関東東部の次期、2020年の年度はグリーンクラブの柿
沼ㇿが部長をお引き受けし、クラブで書記、会計を担当
いたします。関東東部の各クラブからは事業主査をご担
当いただくことになっております。それぞれ次期クラブ会長
も決まったことで体制が整ったところです。

Change! 2022 シンポジウムの盛況を見ますとメンバー
の増強は全クラブ共通の願い、課題です。
グリーンクラブの皆様のご協力をよろしく願います。

【例会出席率】 在籍:17名 メーキャップ 2名 出席率 15/17 88%

出席: 1月 グリーンクラブ 13名 / 北クラブ 9名 / ビジター、ゲスト4名 計 26名

【ニコニコ】 1月 北クラブとの合同新年例会 (ニコニコ献金はありません)

＜2020年01月 新年例会 報告＞

日時:2020年01月15日(水) 18:30~20:30
 場所:千代田区和泉橋区民館 3F和室
 出席:青木・浅見T・浅見K・柿沼・木村・古平・佐野
 高谷・西澤・布上S・根本・樋口・布上N(メネツ)13名
 ビジター吉田司、紘子夫妻・小原史奈子メン 4名
 ゲス:ト友部康師匠/北クラブ 9名 合計26名
 2020年1月の新年会は東京北クラブとの合同例会になつた。今年は吉田紘子さんの紹介でYMCAの新春の集い



などで落語を披露している「友部康志さん」をお招きして本格的な落語をたっぷり二席を伺った。友部さんはご自分では落語家ではなく俳優なので師匠なんて呼ばないで・・・と謙遜されるがなんとお上手です。

新年会は、例会手順通り、西澤会長の開会挨拶、古平メンの食前の感謝、乾杯は高谷メン、食事をしながらメンバーの一言発言、ビジター小原史奈子メンから3/7-Libyコンサートのアピールと切符販売などなど、アルコールも入り会話も弾み、ゆったりとした時間を和気藹々と過ごした。



乾杯の高谷メン
次期関東東部部長の柿沼メン
たっぷり
飲んでください

小原さん
libyの切符
売れたようで・・・



友部師匠も
ご機嫌・・・



大新の特別弁
当はいかがで
したか？

グリーン的女性
陣、準備をご苦
勞様です。



1月のハッピーバース
デーは6名でした
グリーンには
1月1日誕生日が
3名いますよ。

閉会の挨拶は北
クラブ会長の金メ
ンです。皆さんお
疲れさまでした。



(布上記)

＜2020年01月 第二例会報告＞

日時:2020年01月08日(水) 18:30~20:00
 場所:千代田区和泉橋区民館5F
 出席:浅見T・木村・柿沼・布上S・西澤 5名
 1月11日(土) 在京ワイズ会長会
 1月15日(水) クラブ新年会 北クラブと合同
 和泉橋会館3階和室/
 友部康志氏の落語(吉田紘子さん紹介)

＜今後の行事＞

- 1月23日(木)新春特別午餐会(学士会館)
卓話者:金田喜稔氏(一社)日本サッカー名蹴会会長
- 1月24日(日本基督教団霊南坂教会)台風被災地支援
(賛育会豊野事業所支援)チャリティーコンサート
出演:飯靖子氏・飯頭氏・青山学院女子短期大学
グロリアス・クワイア
- 2月1日(土) <Change! 2022 シンポジウム>
YMCA東陽町 社・体・保専門学校
- 2月1日子育て講演会(しのめこども園)
講演者:高野優氏(育児漫画家)
テーマ:「反抗期 思春期のトリセツ」
- 2月11日 ソシアス2019(山手センター)
- 2月19日 クラブ例会/スピーカー/浅見クミ子メン
- 2月22日(土) 陽春の集い
- 3月7日~8日次期クラブ会長、役員研修/東山荘
- 4月16日(木)第30回東京YMCAチャリティーゴルフ
- 4月18日(土)第3回関東東部評議会 東陽町 13:00~

(布上 記)



ワイズ創立100周年になる2022年までに、東日本区会員数を現行の849名から1,246名までに増員しよう・・・という目標を掲げてスタートした運動の一環として2月1日(土)に東京 YMCA 社・体・保専門学校で開催された「Change! 2022 シンポジウム」には100名に届くワイズメンが集まり、推進委員会栗本委員長の挨拶、趣旨説明に



続いて、全クラブが共有する課題であり、大きな悩みでもある「会員増強」問題について、まず、渡邊委員から「Facebookの活用」について解説があり、その SNS 活用の入会例として熱海クラブ札幌東日本区会員増強事業主任から、実際にネットで勧誘した・・・新入会員、「泉明寺みずほ」ウイメンの紹介があり、そのみずほさんの自己紹介がなんと抜群の話しぶり。あとで何うと、なんと熱海の市会議員とか。

報告は続き、栗本委員長からアクションプランの発表、甲府 21 クラブ野々垣マンの講演「16名が36名へ、会員増強の実践」を伺い、千葉クラブ長尾マンの報告「千葉ウエストクラブ設立状況」を伺った。

報告は続き、栗本委員長からアクションプランの発表、甲府 21 クラブ野々垣マンの講演「16名が36名へ、会員増強の実践」を伺い、千葉クラブ長尾マンの報告「千葉ウエストクラブ設立状況」を伺った。



10テーブルに分かれての真剣なグループディスカッションを行い、それぞれグループごとに纏めの発表を行った。

伊藤幾夫委員から「Change! 2022 宣言」の発表があった。2022年までに目標の1246名の会員数を達成すべく、ワイズ一人ひとりが現状の危機感を共有し、知恵と勇気を持ち発想を柔軟に、努力を惜しまず・・・という内容である。板村次期東日本区理事のまとめと閉会挨拶でシンポジウムは終了した。

会場を YMCA ホールに移して懇親会になる。たっぷりのアルコール、委員会の心のこもった軽食に大いに満足でした。グリーンに参加者は

西澤・浅見・柿沼・布上の4名。(布上 記)



【 榎村さんを偲んで 】

浅見隆夫

私の2代前の東日本区理事を務められた榎村さんにはあらゆる面でご指導をいただき、またトロイカ方式の東日本区運営でご一緒させていただき心より感謝申し上げます。皆様ご存知のように何時もニコニコと穏やかでアルコール類は全て良し、特に日本酒はお好きで目を細め本当に美味しそうに召しあがるどっしりとした親分肌の方でありました。

国際大会・アジア大会などで妻クミ子と大変お世話になりましたが、どこの会場でもサッとビールが運ばれてきて不思議に思っていると、先行した弘子夫人が注文と清算までされていて大変恐縮「海外で一番安心な飲み物はビールです」と息の合ったオシドリ夫婦ぶりに敬服しました。

通夜会場のコーナーに学生時代からのスナップ写真が飾られ何とラグビーユニホーム姿。先のラグビーワールドカップからの俄かラグビーファンの乏しい知識ですが、肉体の激突と冷静な作戦と指示に基づくスポーツに榎村さんの生きざまの根源が伺い知れる気がしました。

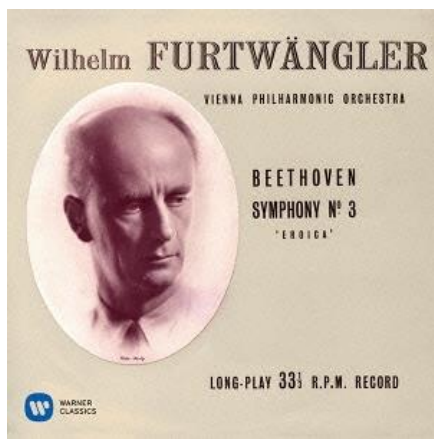
最後にご令息が「間もなく三回忌を迎える母の葬儀で、父のデザインした母の大好きだった富士山を模した純白の菊の祭壇が飾られました。今日父を偲び同じデザインの祭壇にしました」と挨拶され会場は改めて仲の良かったご夫妻を偲びました。愛する弘子さんの元へ旅立たれたとは言え、もっともっと私達と楽しい酒を酌み交わしご指導をしていただきたかったと残念な思いと淋しさが胸を締め付け食欲もなく黙々とクミ子と二人、新幹線で帰京しました。ありがとうございました。ご冥福をお祈りいたします。

合掌

今月誕生月のクラブメンバー

2月 柿沼敬喜(メン) 西本東司(メン)
高谷恵子(メネット) 西本晃子(メン)

クラブの円滑な運営のため、年会費をお納め下さい
京葉銀行 こてはし台支店
店番号 435 口座番号(普) 6614121
東京グリーンワイズメンズクラブ 会計 柿沼敬喜



L.v.ベートーヴェン作曲(1770-1827)

交響曲第3番変ホ長調 OP55「英雄」(1804年作曲)

指揮:ヴィルヘルム・フルトヴェングラー (1886-1954)

ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団(1952年録音)

2020年はベートーヴェン生誕250年記念ブームが巻き起こっています。

ベートーヴェンの作品は、人間の強さと弱さの2局面を隠さず表現しています。また彼自身の心のやさしさも窺えます。

「運命」「田園」「月光」などととも不動の人気を誇る「英雄」は、ナポレオンへの献上を取り下げたというエピソードのある名曲です。しかしストレス、緊張長く続くので、よほど気力が充実していないと聴けない曲です。

ドイツの大指揮者W.フルトヴェングラーは、この曲の魂のほとばしりと緊張感を全世界の聴衆に伝え、感動を与えました。このレコードとの出会いは高1のとき叔父さんからお借りしたLP(エンジェルの赤盤、擬似ステレオ)でした。なんとも長い曲、しんどい曲でした。

第1楽章:いきなり強烈な和音2回の打撃のあとチェロが第一主題を堂々と奏します。その後の展開はラグビーの波状攻撃のように、休む間もない、力強い楽章です。

第2楽章:葬送行進曲、全体を重苦しいメロディーが支配します。続いて哀しげなオーボエの独奏、これこそベートーヴェンの分身なのだと思います。

第3楽章:スケルツォ、第1,2楽章の張りつめた空気が一転、軽快でどかどかやすらぎを感じる曲です。楽しげなオーボエ、中間部で活躍するホルン三重奏はのどかなウィーン郊外の風景を思い出させます。

第4楽章:主題と10の変奏からできています。前の楽章の余韻をもつ元気な序奏のあと、ピチカートで出現する単純な主題をもとに、様々な表現の変奏が出現します。圧巻なのは終末、ホルン3本による第9変奏です。

しかし、聴きどころはその前に速度を落として奏される第8変奏のなんとも物悲しいオーボエです!そののちやがて長大な曲がジャアーン!と終わり、拍手喝采といきたいところですが、なぜか素直に喜べない曲なのです。

(樋口 順英 記)

1. 1月23日、新春特別午餐会が学士会館(千代田区)にて開催され、約40名が出席しました。元サッカー日本代表の金田喜稔氏(一般社団法人日本サッカー名蹴会会長)より「サッカーにおけるスポーツマンシップ」と題して卓話をいただきました。

2. 1月24日、台風19号被災地支援チャリティーコンサートが日本基督教団霊南坂教会で開催。飯靖子氏(オルガン)、飯頭氏(ヴィオラ)、青山学院女子短期大学グロリアス・クワイア(ハンドベル)が演奏されました。益金は、台風で甚大な被害を受けた社会福祉法人賛育会豊野事業所の復興のために用います。なお東京YMCAは、長野市北部の中期的な支援拠点「まちの縁側ぬくぬく亭」の運営他、賛育会と協力して被災地支援活動を行っています。

3. 東日本地区YMCAスタッフ研修会

1月29日~30日(福島)

第15回目となる「東日本地区YMCAスタッフ研修会」に東京YMCAから木村と他3名の職員が参加しました。マスコミによる報道が少なくなった福島県の被災地を視察し、原発事故から9年となる福島の真の姿を視察してきました。避難指示の解除や、鉄道の全線開通など復興のようには感じますが、その陰には今なお苦しんでいる方が被災地にいることを私たちは忘れてはいけません。

「希望の牧場・福島」放射能によって食べることも、売ること



もできなくなった牛たち。国が殺処分を求めているが、ここでは「生きること」「希望」「放射能」を訴えるため、330頭の牛が今でも飼われています。

4. 今後の主な行事日程

・ソシアス2019「これからの会員のあり方とは」

2月11日(山手センター)

・日中韓YMCA平和フォーラム「いま、私たちが描く平和とは」2月21日~25日

(国立オリンピック記念青少年総合センター)

・陽春の集い2月22日(土) 東陽町センター

・ピンクシャツデー(いじめ反対キャンペーン) 2月26日

・「東京大空襲」写真展3月2日~8日(東陽町センター)

映像と体験談「東京大空襲を忘れない」3月8日

講師:二瓶治代氏

・第21回 liby チャリティーコンサート

3月7日(日本基督教団阿佐ヶ谷教会)

出演者:三菱商事コーラス同好会

越智光輝さんと愉快的仲間たち

<担当主事 木村 記>